

患者向医薬品ガイド

2019年 9月作成

エチゾラム錠 0.25mg 「オーハラ」
エチゾラム錠 0.5mg 「オーハラ」
エチゾラム錠 1mg 「オーハラ」

【この薬は？】

| | | | |
|--------------|---|---|---|
| 販売名 | エチゾラム錠 0.25mg 「オーハラ」 ETIZOLAM TABLETS 0.25mg 「OHARA」 | エチゾラム錠 0.5mg 「オーハラ」 ETIZOLAM TABLETS 0.5mg 「OHARA」 | エチゾラム錠 1mg 「オーハラ」 ETIZOLAM TABLETS 1mg 「OHARA」 |
| 一般名 | 日局 エチゾラム Etizolam | | |
| 含有量 (1錠中) | 日局 エチゾラム 0.25mg | 日局 エチゾラム 0.5mg | 日局 エチゾラム 1mg |

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗不安薬と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳内のベンゾジアゼピン受容体に作用し、脳が興奮している状態をはずめ、不安や緊張をやわらげるはたらきがあります。
- ・次の病気の人に処方されます。

神経症における不安・緊張・抑うつ・神経衰弱症状・睡眠障害

うつ病における不安・緊張・睡眠障害

心身症（高血圧症，胃・十二指腸潰瘍）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ・睡眠障害

統合失調症における睡眠障害

下記疾患における不安・緊張・抑うつおよび筋緊張

頸椎症，腰痛症，筋収縮性頭痛

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・急性閉塞隅角緑内障の人
 - ・重症筋無力症の人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師にその旨を教えてください。
 - ・心臓に障害のある人
 - ・肝臓や腎臓に障害のある人
 - ・脳に器質的障害のある人
 - ・小児
 - ・高齢の人
 - ・衰弱している人
 - ・中等度の呼吸障害のある人又は重篤な呼吸障害（呼吸不全）のある人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

〔神経症，うつ病に用いる場合〕

| 販売名 | エチゾラム錠 0.25mg | エチゾラム錠 0.5mg | エチゾラム錠 1mg |
|------|---------------|--------------|------------|
| 1日量 | 3mg | | |
| | 12錠 | 6錠 | 3錠 |
| 飲む回数 | 1日3回に分けて飲む | | |

〔心身症，頸椎症，腰痛症，筋収縮性頭痛に用いる場合〕

| 販売名 | エチゾラム錠 0.25mg | エチゾラム錠 0.5mg | エチゾラム錠 1mg |
|------|---------------|--------------|------------|
| 1日量 | 1.5mg | | |
| | 6錠 | 3錠 | 1.5錠 |
| 飲む回数 | 1日3回に分けて飲む | | |

〔睡眠障害に用いる場合〕

| 販売名 | エチゾラム錠 0.25mg | エチゾラム錠 0.5mg | エチゾラム錠 1mg |
|------|---------------|--------------|------------|
| 1日量 | 1～3mg | | |
| | 4～12錠 | 2～6錠 | 1～3錠 |
| 飲む回数 | 寝る前に1回飲む | | |

・いずれの場合も高齢の人における1日量は1.5mgまでとされています。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

〔神経症，うつ病，心身症，頸椎症，腰痛症，筋収縮性頭痛に用いる場合〕

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

〔睡眠障害に用いる場合〕

決して2回分を一度に飲まないでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

運動失調（手足の動きがぎこちない、言葉がききとりづらい、ふらつき、まっすぐ歩けない）、低血圧（脱力感、めまい、ふらつき、立ちくらみ、意識の消失）、呼吸抑制（呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる）、意識障害（意識の低下、意識の消失）などがあらわれることがあります。いくつかの症状が同じような時期にあらわれた場合は、使用を中止し、ただちに医師に連絡してください。

過量使用の治療薬としてフルマゼニルなどがあります。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わないでください。
- ・この薬を続けて飲んでいくと、薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ないなど、薬物依存の症状があらわれることがあるので、長期間の使用は避けることとされています。このような症状があらわれたら、医師に連絡してください。また、この薬の量を急激に減らしたり、中止したりすることで、けいれん発作、せん妄（興奮状態、幻覚、妄想など）、振戦（手足のふるえなど）、不眠、不安、幻覚、妄想などの離脱症状があらわれることがあるので、この薬を中止する場合には、徐々に減量されます。この薬の飲む量や飲む期間については医師の指示に従ってください。
- ・妊娠又は妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・アルコール飲料はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。


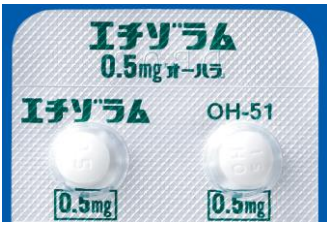







| 重大な副作用 | 主な自覚症状 |
|----------------------------|--|
| 依存性 いぞんせい | ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠 |
| 呼吸抑制 こきゅうよくせい | 呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる |
| 炭酸ガスナルコーシス たんさんがすなるこーしす | 体がだるい、意識の低下、頭痛、息苦しい |
| 悪性症候群 あくせいしょうこうぐん | 高熱、汗をかく、ぼーっとする、手足のふるえ、体のこわばり、話しづらい、よだれが出る、飲み込みにくい、脈が速くなる、呼吸数が増える、血圧が上昇する |
| 横紋筋融解症 おうもんきんゆうかいしょう | 手足のこわばり、手足のしびれ、脱力感、筋肉の痛み、尿が赤褐色になる |
| 間質性肺炎 かんしつせいはいえん | 咳、息切れ、息苦しい、発熱 |
| 肝機能障害 かんきのうしょうがい | 疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振 |
| 黄疸 おうだん | 白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる |

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

| 部位 | 自覚症状 |
|-----|---|
| 全身 | 発汗、体がだるい、高熱、汗をかく、体のこわばり、脱力感、発熱、疲れやすい、力が入らない、体がかゆくなる |
| 頭部 | ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、不眠、意識の低下、頭痛、ぼーっとする、幻覚 |
| 眼 | 白目が黄色くなる |
| 口や喉 | 話しづらい、よだれが出る、飲み込みにくい、咳、吐き気 |
| 胸部 | 呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる、息苦しい、呼吸数が増える、息切れ |
| 腹部 | 食欲不振 |
| 手・足 | 手足のふるえ、脈が速くなる、手足のこわばり、手足のしびれ |
| 皮膚 | 皮膚が黄色くなる |

| | |
|-----|-------------------|
| 筋肉 | 筋肉の痛み |
| 尿 | 尿が赤褐色になる、尿の色が濃くなる |
| その他 | 血圧が上昇する |

【この薬の形は？】

| 販売名 | エチゾラム錠 0.25mg「オーハラ」 | エチゾラム錠 0.5mg「オーハラ」 | エチゾラム錠 1mg「オーハラ」 |
|--------|--|---|--|
| PTPシート | 表  | 表  | 表  |
| | 裏  | 裏  | 裏  |
| 形状 | フィルムコーティング錠  | フィルムコーティング錠  | フィルムコーティング錠  |
| 直径 | 6.7mm | 6.7mm | 6.7mm |
| 厚さ | 3.6mm | 3.6mm | 3.6mm |
| 重さ | 112.5mg | 112.5mg | 112.5mg |
| 色 | 微赤色 | 白色 | 白色 |
| 識別コード | OH-50 | OH-51 | OH-52 |

【この薬に含まれているのは？】

| | | | |
|------|--|--|---------------------|
| 販売名 | エチゾラム錠 0.25mg「オーハラ」 | エチゾラム錠 0.5mg「オーハラ」 | エチゾラム錠 1mg「オーハラ」 |
| 有効成分 | 日局 エチゾラム | | |
| 添加物 | 乳糖水和物、結晶セルロース、トウモロコシデンプン、マクロゴール6000、カルメロースカルシウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク、三二酸化鉄、カルナウバロウ | 乳糖水和物、結晶セルロース、トウモロコシデンプン、マクロゴール6000、カルメロースカルシウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク、カルナウバロウ | |

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：大原薬品工業株式会社（<http://www.ohara-ch.co.jp>）

お客様相談室

電話（フリーダイヤル）：0120-419-363

受付時間：9時～18時（土・日・祝日・その他弊社休業日を除く）